



補修工事のイメージが明確化

県会  
井士断福

# 補修工事現場を見学

福井県コンクリート診

化環境下にある北陸自動車道親不知高架橋の補修工事を見学した。

が明確になった」などの感想が挙がった。

断士会は七月二十六日、補修工事が進められる北陸自動車道親不知海岸高架橋で補修工事研修会を実施した(写真)。

同研修会は、同会が実施した会員向けアンケートおよび意見交換会で、「補修工事の現場を実際に見てみたい」との希望が多く出たため企画された。同会の正会員と賛助法人の社員合わせて十八名が、国内外でも厳しい劣

化環境下にある北陸自動車道親不知高架橋の補修工事を見学した。

同会では、今後も引き続き、同会所属のコンクリート診断士の資質を高めるため、研修会の充実を図っていく方針。また、今後予定する同会主催の研修会が、福井県中小企業団体中央会による「平成十七年度ニュービジネス展開促進事業(異業種交流促進枠)」として認められ、補助を受けることとなつた。

見学した補修工事は、予防保全として行われているコンクリート塗装工、防錆剤混入モルタルによる断面修復工、脱塩工。実際に補修工事が行われている高架橋の足場に昇り、工事の様子を三工区にわたって見学した。参加者からは、「実際に工事を目で見ることで、補修工事のイメージ

が明確になつた」などの感想が挙がつた。